

サプライチェーンを揺るがす「DX推進の死角」

AI活用で実現する

**抜け目ない脆弱性対策** とは

# 登壇者紹介



株式会社エーアイセキュリティラボ

事業企画部 ディレクター **阿部 一真** (あべ かずま)

新卒でNTTデータに入社し、Salesforceビジネス推進部門でコンサルティングセールス・カスタマーサクセスを経験。

その後、AIベンチャー企業・SaaSスタートアップ企業にてCS責任者およびプロダクトマネージャー・事業統括責任者を歴任し、エーアイセキュリティラボに入社。

現在はCXチームでの活動に加え、新規プロダクト企画・海外事業展開など全社横断プロジェクトにも携わる。

# あらたな答えを、つぎつぎと。

変化の激しいサイバーセキュリティの世界。

私たちは、未知の課題が生まれるたび、培った知見と経験・実績をもとに、「あらたな答え」を世の中に提供し続けていきます。

世界も驚くような、技術の力で。

そして、サイバーセキュリティの進化を通して、人は、人にしかできない、創造性を活かした仕事に注力できる、社会の進化にも貢献していきます。

誰でも簡単に

プロさながらの高度な  
脆弱性診断を

 AeyeScan



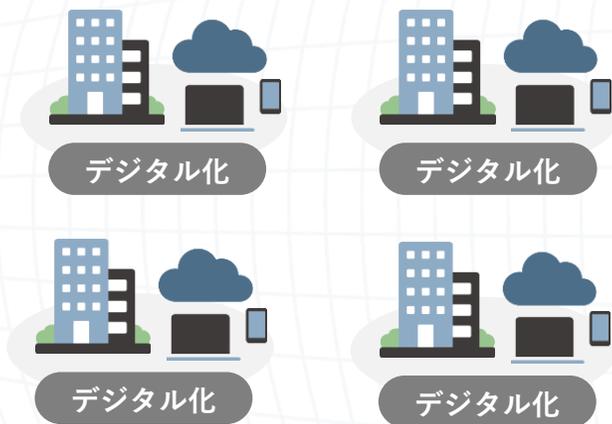
サプライチェーンを揺るがす「DX推進の死角」

AI活用で実現する

**抜け目ない脆弱性対策** とは

**「DX推進の死角」に  
気づいていますか？**

DXの進展に伴い、サプライチェーンリスクが拡大  
企業間連携が進み、脆弱性がサプライチェーン全体のリスクに。



DX初期：社内業務のデジタル化

セキュリティ対策が不十分な  
「即席デジタル」の乱立



DX中期：企業間連携のデジタル化

「即席デジタル」との連携で  
サプライチェーン全体が脆弱化

# サイバー攻撃、特にランサムウェアによる被害が話題に

## 大手飲料メーカー

2025年9月、ランサムウェア攻撃により、システム障害が発生。国内グループ各社の受注・出荷業務が停止。さらに個人情報が出た可能性があると発表された。

## 大手通販業者

2025年10月、ランサムウェア攻撃によりシステム障害が発生し、受注・出荷業務が停止。同社の子会社に配送の一部を委託する別会社のECサイトも停止に。

業務停止・システム停止による事業影響、社会的信頼・株価への影響だけでなく

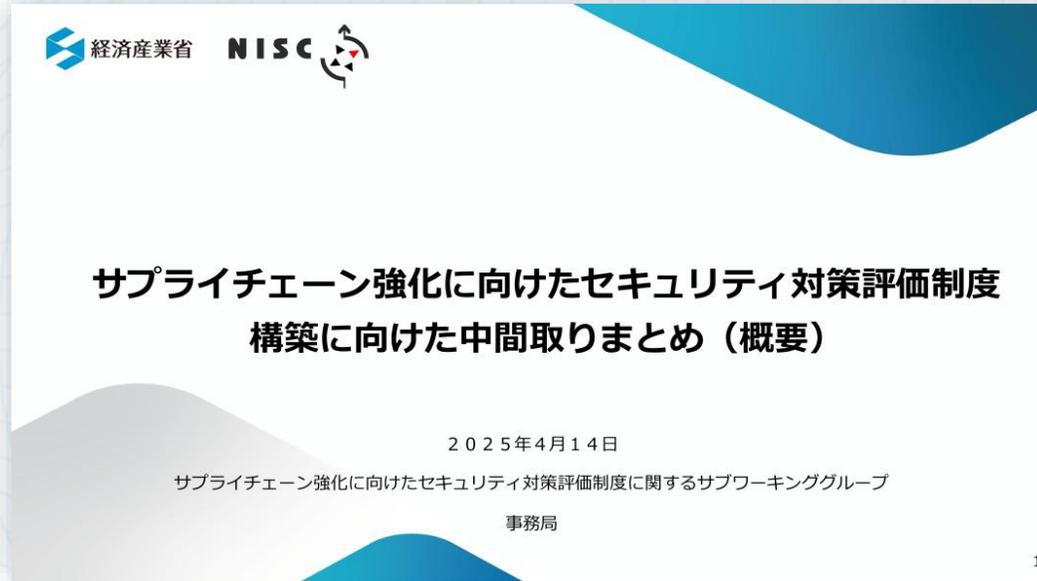
**取引先やグループ会社、サプライチェーンを巻き込む被害に発展**



# セキュリティ対策は、もはや「選択肢」ではなく「必須」

## 2026年度中に制度開始予定 「サプライチェーン対策評価制度」

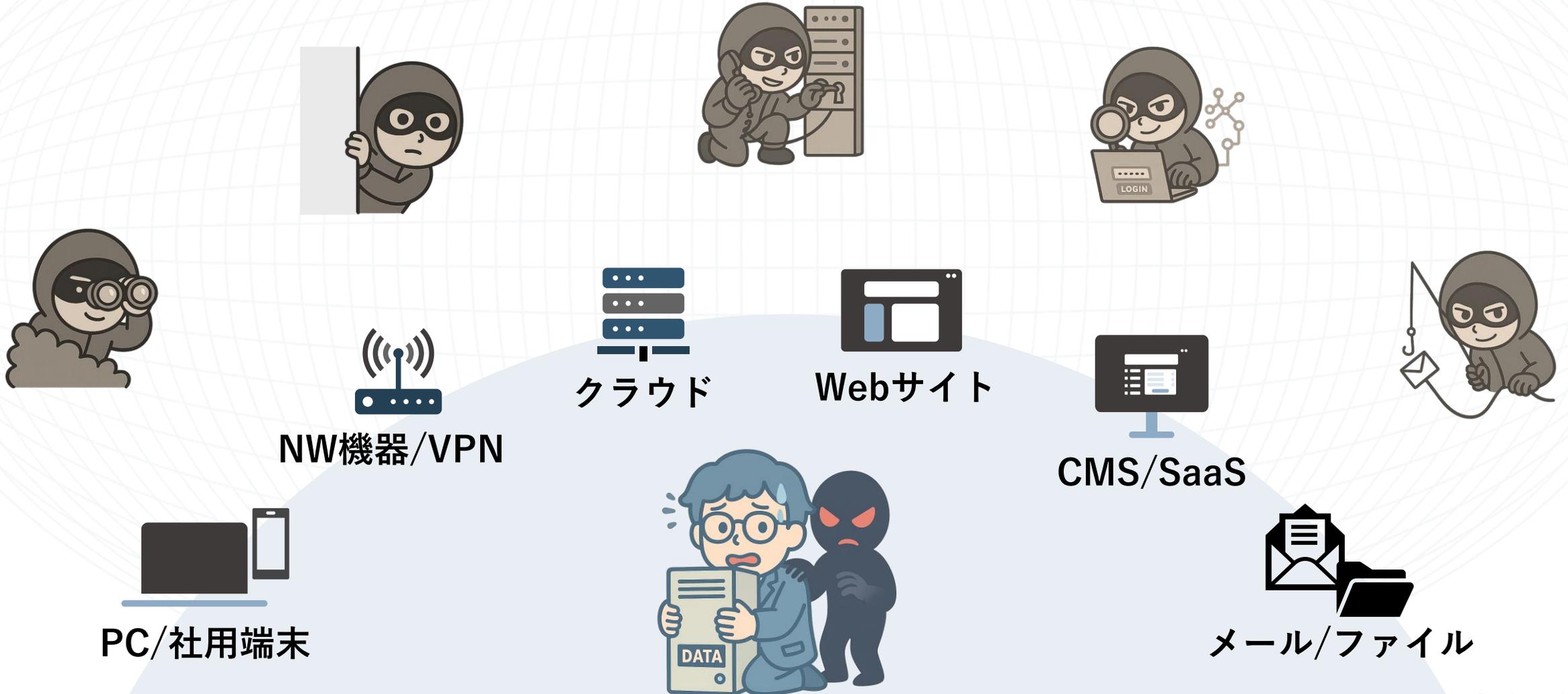
経済産業省は、サプライチェーン全体の強靱性の確保と、対策要求の共通化による対策適正化・確認の効率化を目的とした「サプライチェーン対策評価制度」を導入する方針を示しました。



セキュリティ対策の成熟度を3段階で評価

**認定取得の有無が取引基準となる可能性もあり、セキュリティ対策の見直しが急務**

# 多様化するランサムウェアの「侵入経路」



# 「DX推進の死角」は、どうやって生まれ、どこにあるのか？

公開するWebサイトや  
提供するWebサービス  
が増えている



開発規模・サイト規模  
が大きくなっている  
(100画面以上ある)



機能改修・追加など  
リリース頻度が高く  
間隔も短くなっている



知らないうちに作られ  
公開されていたWebサイト



新規リリース時に診断したきり  
何もやっていないWebサイト



リリース前の診断が追い付かず  
脆弱性が残っているWebサイト

## | IT部門・セキュリティ部門の皆様から伺う「お悩み」

予算が限られている

人員も限られている



対策すべき範囲 **増**

必要な対策の幅 **増**



**AI** を使って **内製化** できないかな…？

# 「脆弱性診断」は、AIとの相性ピッタリ♡

継続的・永続的に対策が必要



人力では生産性が上がらない

網羅的に診断することが望ましい



網羅性を高めると費用も増える



AI・ツールを使って自動化・内製化ができれば

**費用・工数を抑えながら、網羅的・継続的な対策！**

# | 脆弱性診断を自動化・内製化するときを考えること



何かしらのツールを使って内製化できればいいんだけど・・・

診断の品質を維持  
できるだろうか？

診断員を育成・確保  
できるだろうか？

コスト(費用・時間)  
を削減できるか？

# 脆弱性診断を自動化・内製化するための「ツール」に必要なこと

診断の品質を維持  
できるだろうか？

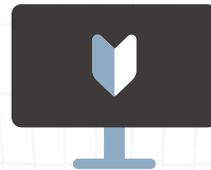
プロ級の機能・性能



誤検知・過検知が少なく  
外部委託（手動診断）に近い性能

診断員を育成・確保  
できるだろうか？

誰でも使える操作性



ツール習得コストがかからず  
すぐに・簡単に利用できる

コスト（費用・時間）  
を削減できるか？

利用範囲・回数が無制限



画面数やサイト数に制限がなく  
いつでも・いくらでも使える

## | 本日のまとめ

---

1 「DXの死角」はWebアプリ・Webサイトにあり

---

2 自社のWeb資産とその現状を把握し  
効率的・網羅的な脆弱性対策を始めるべし

---



脆弱性対策の強化は、**AeyeScan**がご支援します！

# 生成AI時代の脆弱性診断なら AeyeScan

クラウド型Webアプリケーション  
脆弱性検査ツール

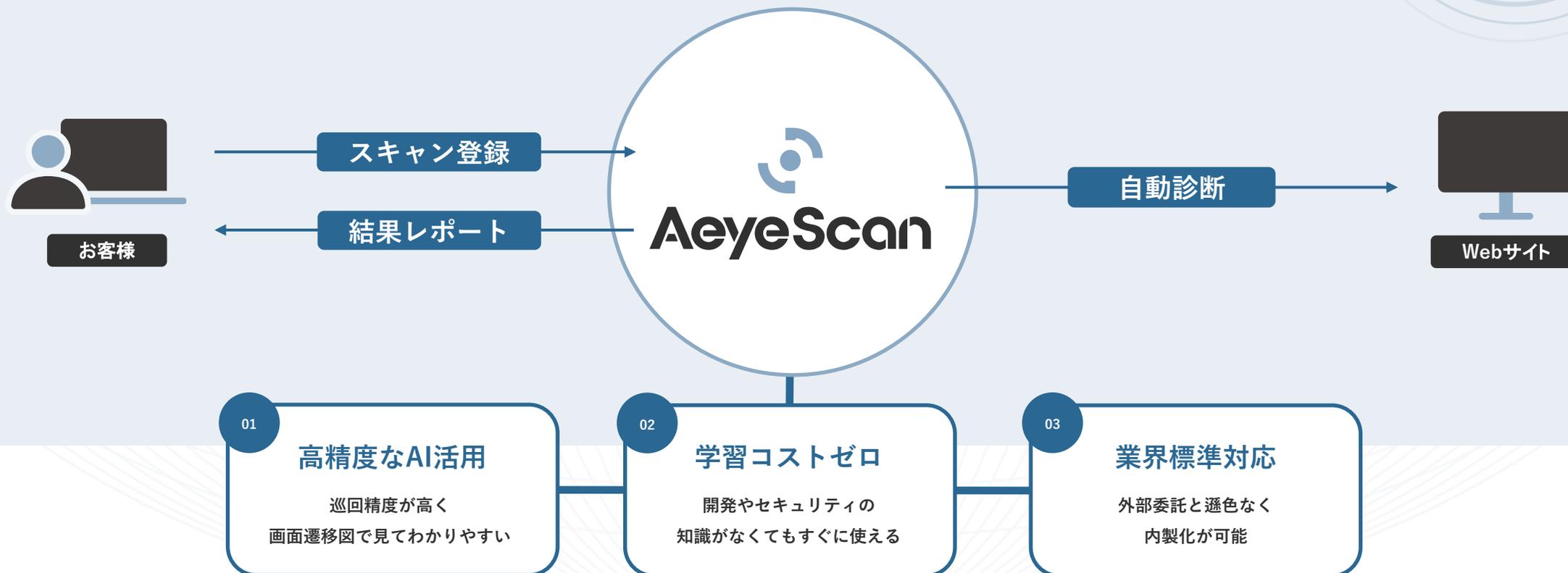
国内市場シェア

**No.1**※

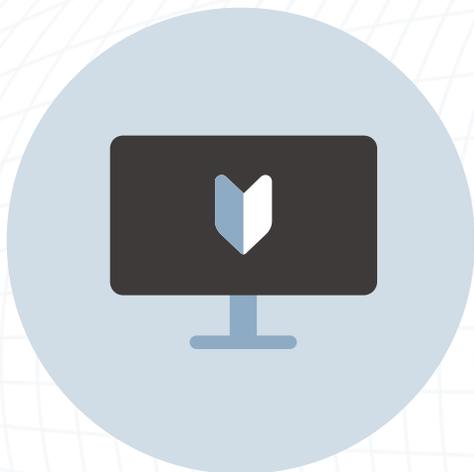
※富士キメラ総研調べ「2025 ネットワークセキュリティビジネス調査総覧 市場編」  
Webアプリケーション脆弱性検査ツール（クラウド）2024年度実績

※ITR調べ「ITR Market View：サイバー・セキュリティ対策市場2025」SaaS型  
Webアプリケーション脆弱性管理市場：ベンダー別売上金額シェア（2023年度実績）

有償契約  
300社以上



# | AeyeScanが選ばれている理由



## 誰でもかんたん操作



開発やセキュリティの知識がなくても、  
トレーニングなしで診断可能。



## AIによる自動診断



圧倒的な巡回精度で  
24時間自動で診断。  
画面遷移図で状況を可視化。

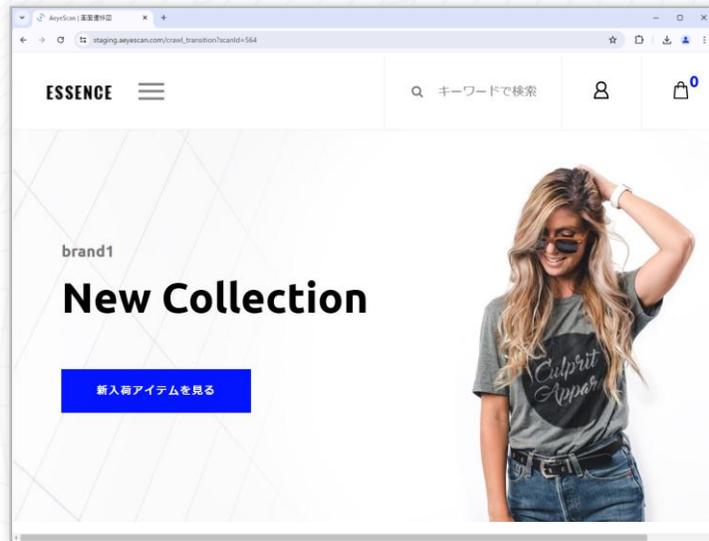


## わかりやすいレポート



各種ガイドラインに準拠した  
プロ仕様のレポート出力、  
日本語と英語に対応。

# 巡回時に、自動で画面遷移図を生成



画面遷移図

画面数:82 (スキャン対象: 82) [ダウンロード](#) [全てを豊む](#) 凡例: ①

自動巡回

18533.Essence - トップページ

18534.Essence - トップページ

18535.Essence - トップページ

18536.Essence - 商品一覧

18545.Essence - 注文 (http://d.emosite1.aeyescan.work:3333/checkout)

18546.Essence - 商品一覧

18547.Essence - 商品一覧

18615.Essence - 商品一覧

Status:  Crawled

[Auto Fetch](#)

[Auto Chase](#)

ヘルプ

# 結果がわかりやすく、すぐさま修正作業に取り組めるレポート

AeyeScan

Web-ASM | スキャン一覧 | スキャンメニュー | 組織設定

スキャン一覧 > スキャン詳細 > スキャン結果(カテゴリ)

## スキャン結果(カテゴリ)

● 会社概要アップデート (<http://demosite1.aeyescan.work:3333/>)

レポートダウンロード

Severity	Count
Critical	11
High	0
Medium	23
Low	1
Info	17

● OWASP TOP 10の結果

- > A1:2017-インジェクション: 11件
- > A2:2017-認証の不備: 1件
- > A3:2017-機微な情報の露出: 1件
- > A4:2017-XML 外部エンティティ参照(XXE): 1件
- > A5:2017-アクセス制御の不備: 0件
- > A6:2017-不適切なセキュリティ設定: 17件
- > A7:2017-クロスサイトスクリプティング(XSS): 18件
- > A8:2017-安全でないデシリアライゼーション: 1件
- > A9:2017-既知の脆弱性のあるコンポーネントの使用: 1件

ヘルプ

概要 | 脆弱性情報 | 詳細ログ | 再スキャン実行

## クロスサイトスクリプティング

### スキャン情報

81. 会社概要アップデート (<http://demosite1.aeyescan.work:3333/>)

### 対象ページ

1777.Essence - 新規登録 (確認) (<http://demosite1.aeyescan.work:3333/register>)

画面遷移図で表示

### 深刻度

**Medium**

CVSS: 5.1 (CVSS:4.0/AV:N/AC:L/AT:N/PR:N/UI:A/VC:L/VI:L/VA:N/SC:N/SI:N/SA:N)

### スクリーンショット

The left screenshot shows a login page with fields for 'メールアドレス' (Email Address) and 'パスワード' (Password). The right screenshot shows a registration form with fields for '氏名' (Name), '性別' (Gender), '年齢' (Age), 'パスワード' (Password), '確認パスワード' (Confirm Password), 'メールアドレス' (Email Address), and '電話番号' (Phone Number). A blue arrow points from the 'パスワード' field in the login page to the 'パスワード' field in the registration form.

## | AeyeScanが選ばれている理由

誰でも使える操作性

×

プロが認める機能・性能



# AeyeScanの導入を検討してみませんか？

操作性の確認、実際に利用してみたい方へ

## AeyeScan の 無料トライアル

トライアルにかかる費用は不要。実際の操作性はどうか？  
またどのように脆弱性が発見されるのか？  
などの疑問は無料トライアルで解消しましょう。

無料トライアルの申し込み



お見積りの希望・導入をご検討している方へ

## AeyeScan への お問い合わせ

お見積りの希望・導入をご検討してくださっている方は  
お問い合わせフォームよりご連絡ください。  
当日もしくは遅くとも翌営業日にはご連絡を差し上げます。

お問い合わせフォーム





**AeyeScan**

セキュリティに、確かな答えを。